

爽やかな風の吹く良い季節になりました。今回の『図書館でめぐる郷土』は特別編でお届けします。現在も戦争が続くロシアとウクライナ。八尾市にもウクライナから避難してきた人たちが生活されています。八尾市には日本ウクライナ文化交流協会の本部もあり、ウクライナと八尾市には繋がりががあります。ロシアとウクライナの歴史を遡りつつ、現在の国際問題に目を向けてみましょう。

シリーズ  
図書館でめぐる郷土  
～特別編～

## 第三十四回

### 『ウクライナ避難民』

ウクライナは黒海に面し、肥沃な土地を持つ農業が盛んな国で『欧州の穀倉地帯』といわれています。ロシアとウクライナをめぐる歴史は根深く17世紀のロシア帝国時代に遡ります。冬でも水面が凍らない不凍港や農業に適した土地を手に入れるべくロシア帝国は17世紀末から領土拡張をはかり、そこで併合された国の一つがウクライナでした。ロシア帝国滅亡後は共産党政権によりソビエト社会主義共和国連邦(ソ連)が建国され、ウクライナの政治の実権はソ連崩壊までロシア側が握っていました。

ウクライナが反露感情を強めたのは、スターリンが行った農業の集団化によって1932年に発生した大飢饉です。自分の土地を耕して自活していた農民から土地や家畜、農機具を取り上げて集団農場に集めて働かせ、収穫した農作物を国に納めさせる政策でしたが、農民達の労働意欲が低下し、生産量は激減。収穫物は農民達の取り分がなくなっても国に搾取されて飢饉が広がり、多くの命が失われました。

ウクライナ南部のクリミア半島は元々ロシアに属していましたが、飢饉により反露感情が高まるウクライナを懐柔するため編入された歴史があります。しかし温暖で不凍港を持つクリミア半島は、本来ロシアにとって手放したくない場所でした。そして2014年、ロシアによってクリミア半島が併合されます。ソ連崩壊後のウクライナは、西部を親EU派が占め、東部はロシアにルーツのある人が多いため親ロシア派が占めていましたが、クリミア併合をきっかけにしてウクライナ西部と東部が対立しました。内戦が起こる中、2021年10月末頃に「ロシア軍がウクライナ国境周辺やクリミア半島に軍隊を集結させている」と米メディアが報じ、全世界に緊張が走ります。そして遂に2022年2月、ロシアによるウクライナ侵攻が始まりました。

戦禍を逃れ、外国へ避難するウクライナの人々。八尾市も避難民の方々を受け入れ、生活のサポートを行っています。2023年4月時点で、7名の方が八尾市で避難生活をされており、中には市内の学校に通う学生の方もいます。祖国に家族を残してきた人は、Facebookを通じてやり取りをし、戦況についての情報を得ているそうです。日本と母国の言語、文化、生活習慣の違いに苦労しながらも、日本を居場所と考え日本語を学ぶ方もいます。避難民の方々にとって八尾市が少しでも住みやすく、心安まる街であることを願ってやみません。



【写真】『美しきウクライナ』表紙

戦禍が及ぶ前のウクライナの文化や自然が見られる写真集。(資料番号:710769944)

#### 参考資料

『東欧・旧ソ連の国々 ロシアに服属するか、敵となるか』2022年4月 池上彰/著 小学館

『中学生から知りたいウクライナのこと』2022年6月 小川哲・藤原辰史/著 ミシマ社

協力:八尾市役所人権政策課、八尾市国際交流センター(YIC)

# 5月のTopics & Information



## -Topics



### 自習スペースの利用について

新年度がはじまり、試験・資格取得等に向けた学習や課題などの自習に図書館を利用したいと考えている方は多いのではないのでしょうか。龍華図書館では、2階閲覧席と共同研究室の座席を持ち込み自習のために使用することができます。これから自習スペースを活用したい方に向けて、使い方をご案内します。



- 共同研究室の利用には借出カードが必要です。利用者番号と入室・退室時間を入口受付簿に記入してください。
- 座席でお菓子を食ったり、食事をすることはご遠慮ください。水分補給は可能です。
- 荷物を置いたまま15分以上の離席はご遠慮ください。盗難防止のためスタッフが荷物を回収することがあります。
- 混雑時のみ、自習スペースの整理券を開館直前に配布します。図書館入口の左側に並んでください。
- 小学生以下の方は1階児童閲覧席での自習も可能です。ご不明な点があればお気軽にスタッフまでお尋ねください。

## -Information

### 図書館での感染防止対策

厚生労働省の発表を受けて令和5年3月13日より、八尾市立図書館各館で感染防止対策の一部を緩和しました。図書館では引き続き以下の取り組みを行うとともに、利用者の皆様にもご協力をお願いいたします。

#### 図書館が行う感染防止対策

- ・図書館入口に手指消毒用の消毒液の設置
- ・図書除菌機の設置
- ・カウンターの飛沫防止カーテンの設置
- ・職員のマスク着用
- ・空調機等による館内換気
- ・タッチパネル・筆記用具等の定期的な消毒



#### 利用者の皆様にご協力いただきたいこと

- ・発熱や咳・くしゃみ等の症状があるなど、体調不良時の来館の自粛
- ・咳エチケット・手洗いへのご協力



## 今月の一冊はコレ!



## 「センス・オブ・ワンダー」

(資料コード:710726167)

著：レイチェル・カーソン / 出版：新潮社

若葉が木々を鮮やかに彩る季節がやってきました。耳をすませば夏の訪れを知らせる鳥のさえずりや、虫の鳴き声が聞こえてきます。子供の頃、自然が私たちに見せるあらゆる世界が新鮮に感じられ、小さな発見に胸が弾んだことはありませんか。しかし日々の忙しさは、いつしか私たちの「センス・オブ・ワンダー（神秘さや不思議さに目を見はる感性）」をすっかり衰えさせてしまいます。日常の傍らに美しい自然があることを思い出させてくれる、レイチェル・カーソン氏の遺作です。

編集・発行

八尾市立龍華図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

〒581-0056 大阪府八尾市南太子堂 2-1-45  
TEL 072-922-8007 FAX 072-922-7057  
ホームページ <https://yao-ryugelib.jp/>

Facebook

情報発信をしていますので、  
いいね! してください。

